

# 中東情勢緊迫化に関する雇用への影響について

令和8年6月3日（水）

第2回福岡県イラン情勢緊迫化による原油価格高騰・供給確保対策連絡会議

福岡労働局職業安定部長 友安 真純

# 中東情勢緊迫化による雇用への影響に関する福岡労働局の取組状況

## 福岡労働局の取組状況

### <相談対応について>

- ・福岡労働局、各ハローワーク・付属施設において、求人事業主及び求職者からの相談を随時受付。
- ・雇用維持のために活用できる雇用調整助成金については、福岡助成金センターにおいて制度の問い合わせを含め、相談対応を実施中。

なお、5月20日時点で、中東情勢の緊迫化に起因する雇用調整助成金（休業等計画届）の受理件数は**10件（計8事業所（内訳は、建設業2、製造業5、運送業1））**、休業等対象労働者数延84名）。

### <状況把握について>

3月以降、中東情勢の緊迫化を踏まえた管内の各産業における対応や、それに伴う雇用への影響について、労働局及び管内14か所のハローワークにおいて事業主等に対する個別のヒアリング等により情報収集を実施中（※）。

約46.8%の事業者が、中東情勢により仕入価格高騰等の「影響が有」と回答。（事業主の声は右上参照）

※ **5月22日時点でのヒアリング件数 延111件**  
（上記の雇用調整助成金の相談実績を除く）

## ハローワーク等で把握した事業主の声（抜粋）

- ・工事に使用する接着剤が手に入らない。（職別工業）
- ・原材料の調達環境は不透明さを増しているが、現時点においてナフサ不足が生産活動へ与える影響はない。（自動車・同部品製造業）
- ・エンジンオイルの入荷が滞っており、このままだと動かせない車が出てくる。（一般貨物自動車運送業）
- ・イラン紛争の煽りを受け、仕入れ価格及び販売価格は上下動があり落ち着いていない。現時点では供給はあるが先行きは見通せない。（小売業）
- ・洗剤・ワックス・モップなど全ての材料費が値上がりしており、ワックスは品が入らない状態となっている。（建物等維持管理業）
- ・影響は今のところ実感としてない。（サービス業）

## ハローワークで把握した求職者の動向

（中東情勢の影響も含めて）物価上昇に歯止めがかからず、年金だけでは暮らしていけないという65歳以上の求職者の来所が増えている。